

# 日本経済新聞

2017年10月6日 (金)

Web刊 速報 ビジネスリーダー マーケット テクノロジー アジア スポーツ マネー ライフ 朝刊・夕刊 Myニュース 会社情報 人事ウオッチ  
トップ コンフィデンシャル ニュース解説 ブログ 就活 経営 トレンド グローバル 統計 記事 株価

ビジネスリーダー > ニュース解説 > ニュースこう読む(藤井彰夫) > 記事

ニュースこう読む(藤井彰夫)

## 選挙と消費税の困った関係 編集委員 藤井彰夫

2017/10/5 2:00 [有料会員限定]

(1/2ページ)

共有 保存 印刷 その他

今回の衆院総選挙の争点のひとつは消費税だという。安倍晋三首相は衆院解散に踏み切る理由の一つに消費税の使い道の変更をあげる一方、小池百合子東京都知事が率いる希望の党は「増税凍結」を掲げる。巨額の財政赤字を抱え、超高齢化で社会保障費が膨らむ日本では、消費税率引き上げの必要性は多くの人々が認識している。にもかかわらず、選挙のたびに消費税は厄介者扱いされる困った関係にある。

### ■首相、3度目の消費税争点化

前回の2014年12月の衆院選でも安倍首相は「消費税」を争点に掲げた。首相は当時15年10月に予定していた8%から10%への消費税率引き上げを17年4月に先送りすることを決め、その判断の是非について国民の信を問うとして解散に打って出た。自民党のキャッチフレーズは「景気回復、この道しかない」。結果は与党で全議席の3分の2を超す圧勝だった。



衆院解散後に街頭演説する安倍首相(右)と、希望の党の結党会見に臨む小池東京都知事(左)

そして17年4月の税率引き上げまで1年を切った16年6月1日、首相は世界経済はリーマン危機並みのリスクにさらされているとして、税率上げをさらに19年10月まで延期した。翌月の参院選の結果は、またもや与党の圧勝だった。

そして3度目となる今回の衆院選。首相が信を問うのは「消費増税の先送りではなく増税分の使い道の変更」だ。過去2回との違いは、首相が消費税率の予定通りの引き上げを掲げて選挙に臨むことだ。

前原誠司民進党代表が当初「消費増税分をすべて教育・社会保障にあてる」という構想を示していたので、そのお株を奪う狙いもあったのかもしれない。ところが誤算だったのが、小池百合子東京都知事による希望の党の立ち上げだ。希望の党は「景気が回復するまで消費増税の凍結」を打ち出したのだ。これまで首相が使っていた「増税先送り」カードをとられてしまったのだ。

過去2回の国政選挙では首相が「消費増税先送り」を打ち出しても、野党は「予定通り上げろ」とは言わず、事実上、消費増税は争点にならなかった。今回は与党が「予定通り増税」を掲げ、野党が「増税凍結」を訴える消費税をめぐる全面対決になりそうな雲行きだ。

前へ 1 2 次へ

共有 保存 印刷 その他

電子版トップ < ビジネスリーダートップ

### 関連キーワードで検索

政府、安倍晋三、小池百合子、藤井彰夫、消費税、前原誠司、野田佳彦、中曽根康弘、大平正芳、竹下登、増税凍結、消費税率、衆議院、自民党

衆院選、1000人超が立候補へ 新党も擁立急ぐ (2017/10/4 19:44)

逃げ水の健全化 消費税変更、未来にツケ (2017/10/2 23:00)

総選挙、海外の目 消費増税はリスク (2017/10/2 10:40)

ビジネスリーダー 記事ランキング		10/6 1:00更新
今日	昨日	一昨日
1位: 選挙と消費税の困った関係		
2位: 小学受験、名門塾の費用20年変わらぬ謎		
3位: REC東京 皇居外苑濠の浄化、官民一体で挑む		
4位: 電通事件、違法残業に隠れた「バワハラ」問題		
5位: [FT]イエレンFRB議長は再任に値する(社説)		

ワンランク上のキャリアを目指す、ハイクラス転職サイト  
BIZREACH 詳しくはこちら >

### 今週の予定 (日付クリックでスケジュール表示)

2日(月) 3日(火) 4日(水) 5日(木) 6日(金)

### プレスリリース

- すべて
- 情報・通信
- メディア
- 電機
- 金融・保険
- 自動車
- 輸送・レジャー
- 食品
- 流通・外食
- 日用品
- 医薬・医療
- 建設・不動産
- 機械
- 素材・エネルギー
- 商社・サービス

### 経済指標ダッシュボード

### おすすめ情報

- 「寝違え」の原因は寝相ではなかった Gooday
- フィンテックの「元祖」は織田信長? BizGate
- 肉料理、自慢のお店 ビールも燗酒も レストラン
- 摩天楼が似合うキャデラックのSUV ゲーテ
- 年収1200万を狙うならスカウト登録 転職
- 接待の手土産 定番とサプライズ レストラン
- 英語で嫌味なく否定する方法 English
- 非正規が多い県と少ない県の違いとは BizGate

会員向け新着情報【日経コンシェルジュ】 >  
日経産業新聞が11月末まで無料! 詳細はこちら

# 日本経済新聞

2017年10月6日 (金)

Web刊 速報 ビジネスリーダー マーケット テクノロジー アジア スポーツ マネー ライフ 朝刊・夕刊 Myニュース 会社情報 人事ウオッチ  
トップ コンフィデンシャル ニュース解説 ブログ 就活 経営 トレンド グローバル 統計 Q 記事 株価

ビジネスリーダー > ニュース解説 > ニュースこう読む(藤井彰夫) > 記事

ニュースこう読む(藤井彰夫)

## 選挙と消費税の困った関係 編集委員 藤井彰夫

2017/10/5 2:00 [有料会員限定]

(2/2ページ)

共有 保存 印刷 その他

### ■増税派挫折の歴史

消費税ほど選挙と関わり深い税金はない。その前身ともいえる一般消費税の導入を掲げた大平正芳首相は1979年の衆院選で大敗、同構想は挫折した。86年の衆参同日選で「大型間接税を導入しない」と言った中曽根康弘首相は、選挙に勝った後に売上税導入法案を提出したが、「公約違反」と非難され廃案になった。89年4月に竹下登首相のもと、ようやく消費税が導入されたが、リクルート事件もあって2カ月後に竹下政権は崩壊した。民主党政権時代の12年、民主、自民、公明の3党合意で10%への2段階の税率上げを決めた野田佳彦政権は半年後の衆院選で大敗を喫した。

消費税の歩みと選挙	
1979年	大平内閣が1月に一般消費税法を閣議決定、総選挙中の9月に導入を断念したが、与党が大敗
87年	中曽根内閣が売上税法を国会提出も、廃案に
88年	竹下内閣のもとで消費税法が成立
89年	4月に税率3%で消費税導入。6月に竹下首相退陣、7月の参院選で自民党が大敗
97年	4月に橋本内閣で消費税率を5%に引き上げ
98年	7月の参院選で自民党大敗、橋本首相退陣
2012年	野田内閣のもとで与野党3党合意後、8月に消費税率を2段階で10%に引き上げる法律が成立。12月の衆院選で民主党大敗、野田首相退陣
14年	4月に安倍内閣のもと消費税率を8%に引き上げ、11月に10%への引き上げ延期を表明、衆院選で与党大勝
16年	6月に10%への税率引き上げ再延期を表明、参院選で与党大勝
17年	9月に安倍首相が消費税の増税分の使途変更を表明し、衆院解散

画像の拡大

歴史のある日本の主要政党で消費税に一貫して反対してきたのは、日本共産党ぐらいだろう。少子高齢化が進んで社会保障支出が膨らみ、財政赤字も巨額にのぼる日本。国民の広い層から幅広く徴収する消費税の増税は、財源確保のために必要というの、多くの国民がなんとなく理解しているのではないか。次の10%への税率引き上げで増税が終わりではないということも意識している人が多いのではないか。

今回の衆院選で、仮に消費増税を掲げた与党が敗れ、増税凍結を打ち出した希望の党など野党が躍進するならば、「増税凍結」派が国政選挙で3連勝することになる。

そうなると、しばらく消費税増税を掲げて選挙に出る党は出てなくなるのではないだろうか。そもそも、税金の一項目でしかない「消費税」の増税の是非だけを取り出して議論するのではなく、各党は財政健全化・社会保障制度の全体像をもっとしっかり論じるべきではないか。

選挙に勝って政権をとらなければ意味がないのが政治の現実ではある。消費税増税を掲げて選挙を戦うのは大変だという事情もわかる。だが、社会保障などの歳出を大幅に削減するといった荒技でもない限り、消費税増税は避けて通れないのも現実だ。投票する有権者の側も選挙の時だけ出てくる甘い話には、よくよく注意して耳を傾けたほうがいい。



藤井彰夫(ふじい・あきお)

1985年に日本経済新聞社入社。経済部で国内経済・金融問題、ニューヨーク、ワシントン、ロンドンなど海外で経済問題を主に取材。ワシントン支局長、国際アジア部長、Nikkei Asian Review編集長などを経て2017年より現職。著書に「イエレンのFRB〜世界同時緩和の次を読む」「G20〜先進国・新興国のパワーゲーム」

ニュースこう読む(藤井彰夫)をMyニュースでまとめ読み

前へ 1 2 次へ

ビジネスリーダー 記事ランキング		10/6 1:00更新
今日	昨日	一昨日
1位: 選挙と消費税の困った関係		
2位: 小学受験、名門塾の費用20年変わらぬ謎		
3位: REC東京 皇居外苑濠の浄化、官民一体で挑む		
4位: 電通事件、違法残業に隠れた「パワハラ」問題		
5位: [FT]イエレンFRB議長は再任に値する(社説)		

ITベンチャー 専業開発 年収600万円  
製造会社 人事部 研修担当 年収700万円  
ディベロッパー会社 海外事業企画担当 年収900万円  
ハードウェアメーカー 開発本部長 年収1,200万円

ワンランク上のキャリアを目指す、ハイクラス転職サイト  
BIZREACH 詳しくはこちら >

今週の予定 (日付クリックでスケジュール表示)

2日(月) 3日(火) 4日(水) 5日(木) 6日(金)

### プレスリリース

- すべて
- 情報・通信
- メディア
- 電機
- 金融・保険
- 自動車
- 輸送・レジャー
- 食品
- 流通・外食
- 日用品
- 医薬・医療
- 建設・不動産
- 機械
- 素材・エネルギー
- 商社・サービス

### 経済指標ダッシュボード

FT FINANCIAL TIMES 貴社にもPTを導入してみませんか?

### おすすめ情報

- 「寝違え」の原因は寝相ではなかった Gooday
- フィンテックの「元祖」は織田信長? BizGate
- 肉料理、自慢のお店 ビールも焼酎も レストラン
- 摩天楼が似合うキャデラックのSUV ゲーテ
- 年収1200万を狙うならスカウト登録 転職
- 接待の手土産 定番とサプライズ レストラン
- 英語で嫌味なく否定する方法 English
- 非正規が多い県と少ない県の違いとは BizGate

会員向け新着情報【日経コンシェルジュ】 >  
日経産業新聞が11月末まで無料! 詳細はこちら